

## 令和元年度 第1回浜松市社会福祉審議会児童福祉専門分科会会議録

- 1 開催日時 令和元年6月18日(火) 14:30～15:10
- 2 開催場所 市役所北館1階 101・102会議室
- 3 出席状況 委員  
佐々木正和(ささきまさかず) 中村勝彦(なかむらかつひこ)  
杉江陽子(すぎえようこ) 丹下美幸(たんげみゆき)  
安間清弘(あんまきよひろ) 高林厚子(たかばやしあつこ)  
岩淵元美(いわぶちもとみ) 山口崇(やまぐちたかし)  
横田みどり(よこたみどり) 渡辺東作(わたなべとうさく)
- 事務局  
こども家庭部: 金原部長、鈴木次長  
次世代育成課: 小田切課長、松下課長補佐  
林グループ長  
子育て支援課: 小林課長補佐  
青少年育成センター: 加藤所長  
児童相談所: 鈴木所長、横井課長補佐  
幼児教育・保育課: 山本課長、井川課長補佐  
尾田幼児教育指導担当課長  
教育総務課: 内田放課後対策グループ長  
健康増進課: 小山課長
- 欠席事務局 野田就学支援担当課長  
齋藤学校・地域連携担当課長  
次世代育成課 大石グループ長
- 4 傍聴者 5人(一般: 5人)

## 5 内 容

《報告》

- (1) 第2期子ども・若者支援プラン策定に係るニーズ調査結果について  
(次世代育成課)
- (2) 平成31年4月1日の保育所等利用待機児童数について  
(幼児教育・保育科)
- (3) 平成31年度 浜松市放課後児童会登録児童数及び待機児童数について  
(教育総務課)
- (4) 平成30年度 浜松市児童相談所の相談統計について  
(児童相談所)
- (5) 平成30年度 浜松市家庭児童相談室の相談統計について  
(子育て支援課)
- (6) 浜松市こどもの未来サポート事業の実施状況について  
(子育て支援課)
- (7) 社会的養育推進計画の策定について  
(子育て支援課)

## 6 会議録作成者

次世代育成課 管理・育成グループ 林 欣哉

## 7 記録の方法

発言者の要点記録

録音の有無  有  無

## 8 会 議 記 録

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

《報告》

- (1) 第2期子ども・若者支援プラン策定に係るニーズ調査結果について
- (2) 平成31年4月1日の保育所等利用待機児童数について
- (3) 平成31年度 浜松市放課後児童会登録児童数及び待機児童数について

(小田切課長)

(1) についての説明

(山本課長)

(2) についての説明

(内田グループ長)

(3) についての説明

**【質疑・意見】**

(佐々木委員)

資料5 ページ「浜松市子ども・若者支援プラン」策定に係るニーズ調査結果の分析について、今年度10月から、幼児教育の保育料が無償化となる。対象年齢を持つ子どもの保護者や、これから子育てをしようとする方々の注目を集めている。調査の結果から今後どれくらいの変化や傾向が見られるか。

(小田切課長)

幼稚園の平日の預かり保育を定期的に利用希望している保護者は、22.2%いる。無償化になると幼稚園の預かり保育の利用はさらに高くなる。浜松市は幼稚園教育の利用が多い傾向にある。

一方で働き方改革等が進み、働く保護者や働きたいと考える保護者が増えている状況から、無償化によって小学校就学前までに経済的負担が軽減されるのであれば、無償化の対象となる3歳を待たず、低年齢のうちから認定こども園や保育園を利用したいと考えていると思料される。

《報告》

- (4) 平成30年度 浜松市児童相談所の相談統計について
- (5) 平成30年度 浜松市家庭児童相談室の相談統計について
- (6) 浜松市子どもの未来サポート事業の実施状況について
- (7) 社会的養育推進計画の策定について

(鈴木所長)

(4)についての説明

(鈴木次長)

(5)についての説明

(鈴木次長)

(6)についての説明

(鈴木次長)

(7)についての説明

**【質疑・意見】**

(安間委員)

今回の報告にはないが、発達障害の子どもが増えていると聞いている。実際、統計的に増えているのか、また、発達障害の子に対する個別の対応や対策について個々に違いはあるか、報告いただきたい。

(鈴木次長)

発達障害については具体的な人数の持ち合わせを今は持っていない。現在、発達障害者支援についてはかなり重要で注目されている。浜松市においても発達障害についてどのように支援していくか、発達障害者支援地域協議会を設置し、委員から市の施策や事業に反映させていくために、多方面からの専門的なご意見をいただいている。そのご意見などを反映し、様々な事業・対策を進めている。

(佐々木委員)

昨今は発達障害の診断が非常に難しく、知り合いの統合失調症の方の診断が変わったと言われた。40歳や50歳になって発達障害と診断された。発達障害の分野が難しくなっている。多くの方が将来、可能性はあったのかということも診断しにくく正直難しいことだと個人的に感じている。

#### 4 こども家庭部長挨拶

#### 5 事務局から連絡

本日は社会福祉審議会全体会、他の専門分科会との同時開催のため、大変短い時間での審議進行となった。本日の議題についてご意見・ご質問いただく場合は、机上に配付した「意見・質問票」を6月28日までにご提出いただきたい。

事務局にて回答を取りまとめの上、委員の皆様へ送付するとともに、市のホームページで公開させていただく。

#### 6 閉 会